



- 1 自然豊かな雫石町は、農畜産業もさかん。中川さんの畑でもさまざまな作物を育てており、晩秋にはりっぱな大根が収穫されます。
- 2 岩手山を眺めながらの農作業。収穫した大根は、干してから漬け物に。
- 3 和牛体験も可能。和牛に餌をやったり、セリ前には子牛の体を洗ったりします。
- 4 農家民泊の良さは、農家の人たちのふれあい。
- 5 農家民泊を受け入れている「民宿なかがわ」の客室。

恵でもあるのです」と中川さんはいいます。

農作業は天候に左右されます。雨の日は、滞在先で郷土料理をつくらたり、屋内でできる農作業を行ったりします。中川さんの家では、子牛の世話をすることも。

現代は人と人とのつながりが希薄になっているといわれます。結の心を知ること、お互いを思いやる心を学び、なおかつ、人と自然のつながりを体感することができるのが、雫石町の農業体験です。

DATA 雫石町グリーン・ツーリズム推進協議会 [雫石町]
 ☎019-691-1800 (NPO法人しずくしいきいき暮らしネットワーク内)
 受入期間/通年 定員/200名
 体験料/宿泊: 6,100円(1泊2食付き)、
 半日: 4時間まで1,550円、
 1日: 8時間まで3,100円



畑仕事体験



和牛体験

雫石町エリア体験プログラム

小岩井農場

[雫石町]

☎019-692-4321

【ガイド付きツアー-小岩井農場物語】

小岩井農場めぐり・環境学習・食育学習・森林体験・自然散策

受入期間/プログラムにより異なる

体験時間/日帰り

定員/10名~(プログラムにより異なる)

体験料/プログラム、人数により異なる

滝沢市を知るキーワード



チャグチャグ馬コ

農耕馬に感謝することから始まった伝統行事で、200年以上の歴史があります。滝沢市の鬼越蒼前神社から盛岡市の盛岡八幡宮までの約15キロの道のりを着飾った馬約100頭が行進します。
 開催日/毎年6月第2土曜

雫石町を知るキーワード

重っこ料理

「重っこ」とは重箱のこと。雫石町では、冠婚葬祭や田植え、稲刈りなどの農村行事に、それぞれの家庭でつくった料理を重っこに入れて持ち寄り、みんなで食べます。同じ料理があっても、家によって味付けが異なるので、その食べ比べも楽しく、話が盛り上がります。雫石町グリーン・ツーリズム推進協議会では、「重っこ料理食体験」も行っていきます。



滝沢市グリーン・ツーリズム推進協議会

りんご園での農業体験 栽培や品質管理を学ぶ

岩手山の麓にあり、自然の恵みでいっぱいの滝沢市。スイカやリンゴ、イワナなどの産地として知られています。

りんご園での農業体験学習は好評で、時期によって、摘果、収穫、出荷を学ぶことができます。この体験によって品質の高いリンゴをつくるための農家の努力などをかいま見ることができます。



●滝沢市グリーン・ツーリズム推進協議会体験プログラム
 米・野菜・果実などの農作業体験 (種まき・育成管理・収穫)、酪農体験、ジャムづくり体験、もち菓子づくり体験、チーズづくり体験

DATA 滝沢市グリーン・ツーリズム推進協議会 [滝沢市]
 ☎019-684-2111 (滝沢市経済産業部農林課) 定員/日帰り:150名、宿泊:20名(要相談)
 体験料/日帰り:2時間2,000円(昼食要相談)、宿泊:9,000円(1泊2日)、
 体験3時間+宿泊4,800円(1泊2日・国立岩手山青少年交流の家)※小学生の場合